



「皆さんは期待の星だ。必ず帰って来て地元の発展に貢献して欲しい」と語る松村委員



現場の小林所長が工事計画と進捗具合を説明中。熱心にメモを取る生徒も。



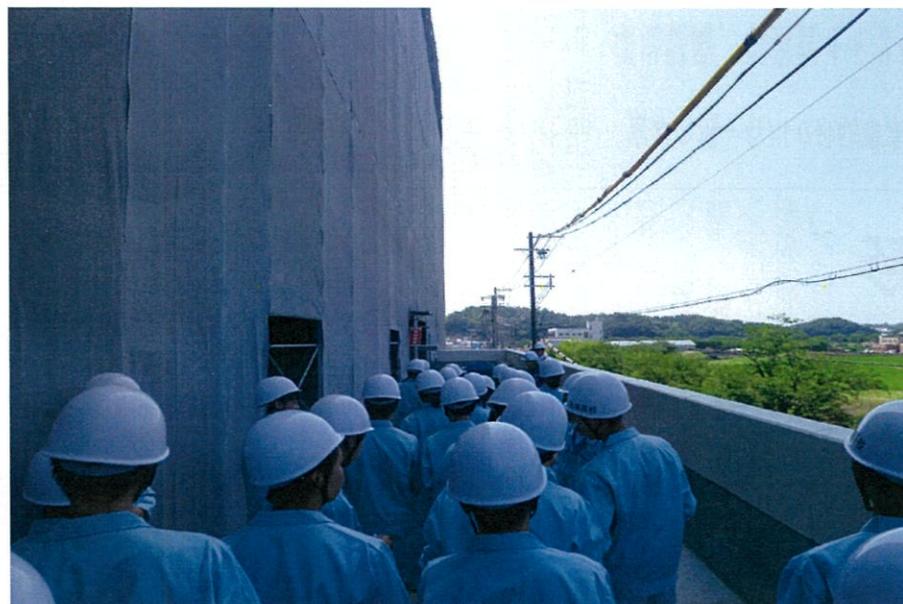
安全掲示板の前で内容の説明を受ける。奥ではドラムロールが揚重されている。



1Fの救急待合にて。一番進捗が進む階であり、壁で部屋は仕切られていた。



一度屋外へ。生徒達は建物の全景や稼働するクレーンを見上げていた。



2Fのリハビリ庭園予定地で、工事設備や施工手法の解説を受けた。



内装工事中の3F個人病室エリア。右では濃紺の職人さんが黙々と作業中。



5Fは、工事があまり進捗していない。剥き出しの鉄骨や天井がそれを物語る。



話を聞くと、1Fと5Fでは使われる鉄筋の太さが違っていたことが判明した。



質疑応答の時間。「作業員さんが皆挨拶してくれた。何か秘密が？」との質問が。



「日々挨拶してくれる医療スタッフ達の職場を作る。ならば自分達も進んで挨拶せねば。」との答え。



生徒代表による感謝の言葉。「来週からの学校生活と将来に必ず活かしたい。」